Vol 2 No, 414
(1) Thursday NOvember 20, 1908
Entered at Vancouver,B.C, P.O. as second class matter

The Continental News.

明治四十一年十一月廿六日 第四百十四號 (木曜日)
(加奈陀紐育小屋十一月三日 可關歐羅巴版)

大陸日報

時論

外交の衝突地點

▲滿洲事變と日米外交

幾度か繰返され、幾度か論題となり疑問となれるものは「日米の關係」てふ問題也。最も曖昧なるが如くにして然も又た最も新らしき問題は此の日米將來の關係てふ問題也。其れ五十年の親善的國交の連續を以て徒らに其の將來を樂觀せんと欲するものは江湖也、亦た近時頻繁せる日米の衝突事件を以て其の將來を悲觀せんと欲するものも亦た正當的見解に非ざる也。吾人は唯だ由來得る範圍內ふ於て日々の親善的國交を持續せんと欲するもの也。國家的感情と國家的基礎とを失落し、破壞せらるゝに至るも尙且つ日米の親善的國交を保持し、持續するの必要を認めざる也。換言すれば屈辱的讓歩を敢てしても米國當路者の歡心を購ふの必要なき也。即ち光榮ある帝國地位の基礎を破壞せられんと欲するが如き非ら孰平。五十年の友誼的親交何かあらん唯だ自衛的手段を講じて國家的威信を失落せしめざるに務むるのみ。吾人は斯の如き見解の上に起て、彼の同盟と言ひ、協商と言ふが如きものふ向て絶對的信賴を拂ふふ躊躇するもの也。然れ雖も吾人を以て徒らに好戰的論者と爲す事勿れ。吾人は極東平和を攪亂して起てるもの、如に寸毫たりとも戰爭と言ふが如き儘態を夢想するものならんや。然も黙て靜かに是を想ふに日本帝國が地球上の一角に存在しつゝある以上、道般の疑惧を以て起たずんば、遂に國家的存在の根底を破壞さるゝに至らん乎を疑ふるもの也。

茲れ千七百八十三年九月米國議會に於て『合衆國は中立國の權利と商業上の特權とを維持するを以て基礎とする武裝的中立主義を是認す。然れども今後歐洲と合衆國との利害關係を複雜ならしむる聯盟ふ加入するは合衆國の好む所に非ず』てふ決議を爲し以て Friendly relations with all, Entangling alliances with none. てふ宣言を爲せる消極的外交方針。備實すれば退嬰主義、超然主義的外交は、近時漸く一轉化をして日米の關係は此の日米將來の關係てふ問題也。茲

電報

●印度の形勢

（廿五日カルカッタ發）印度の形勢は頗る重大にして從來に比を見ず英國人に對する襲撃並びに暴行は殆ど連日に渉り印度總督ミントー卿は北方より本日當地に歸り來れり昨夜ベンガリはアグルピュラ近き鐵道列車にて爆彈を以てヒューム氏を襲撃せんと企てしが不成功に終りぬ其際同列車中には他に三名の歐洲人ありしが何人も危害を蒙らず警官は嚴重にミントー卿の身邊を護衛し居れり

●霜王の危難

（廿五日ロンドン發）武裝せる共和黨の一團本日マヌエル陛下を襲ひ危ふく大事に至らんとせしが幸に騎兵の敏速なる應用に由りて難を免れたり團等一團は確に陛下を殺害せんと企てしものらしく風聲の御者は馬を疾走せしめ騎兵の一隊之を圍んで直ちに宮殿に向ひて馳り斯くて歸り來りて復び暴徒を攻撃したり

●漲船の論藏

（廿五日リバプール發）リバプールより東部に通へる大汽船サルヴニア號本日二百人の船客と多數の貨組員とを乘せて港外にて火を失し多數は甲板より水中に飛降りしが斯くて船は一時間の後曳船にて海岸に曳寄せ其間火勢は猶猛烈に打捲きたりき乘組員は何れも熱心に火船と闘ひしが乘客の混雜を鎭むることは遂に能はず慘狀は海岸より能く瞭め得しかば救助船直ちに涙道されしも烈風と強熱の爲に接近することを能はず非常の困難を經て曳船は幸ふじて同船に近づき多數の乘客を轉乘せしめしが猶且つ行方不明のもの數知れず曳船は目下夫婦の不明者捜索に盡力しつゝあり

▲同上別報（廿五日ケアニア發）サルヴニア號の火爇の爲め百人以上の負傷者ありて多分百五十人の死者ありしことは明かとなれり七十五人の死骸は海岸に運ばれ曳船は今猶死体捜索中なり生存者の首に由れば火災當時は風に慘酷を極め旅客中小ありし士人は狂ひ廻り一乘組

●日本郵船會社

（橫濱行切荷賣捌）神月丸（ヴヰクトリヤ行切荷有）

金四拾壹弗

日本郵船會社船は何れも船室は清潔で食事美味、待遇の懇切なるは決して他會社船の比でありません

丹後丸（十二月八日出帆）

晩香坡宿屋

合名會社

●熱病發生

（廿五日）ペムブローケに於けるタイフヲイドヽフイーバーの發生は中々猖獗にして市長フレーサー氏は遂にヲンタリヲ衛生局の醫師ハッヂエット氏ゐ向け電報を發したり病院は同患者を以て滿たされ總數二百三名に達せりと

●遠洋漁業奬勵

遠洋漁業奬勵の方針に關し道家水産局長の語る處を聞くに遠洋漁業ゐありても捕鯨業の如き艦虎獵の如きは近時稍々進歩し來りたれば遠からず是等の事業に對して奬勵金交付の必要を認めざる時機に遭遇せん之れに反して鰹、鰤、鮪漁等遠洋ゐ於て營まるべき漁業に對しては現に夫々相當に奬勵金を交付せられ居れど是等は尚ほ將來大に奬勵の必要あり此上ゐも奬勵金を增加せざるべからざるかと思はるゝが兎ゐ角必要なる經費にして豫算の上に多大の關係を有する事なれば到底其の急施を見難かるべしと雖も現在農商務省が國庫補助として交付を受くる額は一ケ年十五万圓と限定せられあれど事實は十三万圓餘ゐ過ぎざれば切めては之を今少し增額して前記種類の遠洋漁業奬勵費の削充增加を行ひたきものなり云々といへり

●輸入米課稅問題

同問題に關する鵤見書記官の談に曰く第廿四議會に於て森本駿氏より米の關稅引上に關し提案ありしが該問題は其影響する處非常に廣く現在の關稅百斤に付六十四錢を一圓に引上くる如き事あらば白米の騰貴を來し一般國民の日常經濟に大影響を及ぼし直に彼の勞銀問題等を惹起すべし依に當局に於ても大に研究の必要を感じ特ゐ大藏省及び農商務省ゐ於ては產地たる印度其他に技師を派し實地調査中なるが何れ之れ等の歸朝の上兩省に於て愼重なる研究を遂ぐべし云々

耳と目

▲蟹甲井上角五郎氏は此間銀行家の會合に臨み大氣焰を吐いて歷々の銀行家を揶揄し警吉した▲曰く日本人は貧乏の癖ゐ却々大膽である即ち我國銀行家の貸付の如き其適証である▲英吉利や佛蘭西などの銀行家は多少纏つた資金に對しては斷じて一行でこれを引受けるやうな事を仕ない

日本郵船會社

（橫濱行切荷賣捌）神月丸（ヴヰクトリヤ行切荷有）

金四拾壹弗

日本郵船會社船は何れも船室は清潔で食事美味、待遇の懇切なるは決して他會社船の比でありません

丹後丸（十二月八日出帆）

晩香坡宿屋

合名會社

急告

今般醫院擴張の爲め左記の所に移轉致候

バウエル街とシェストミンスター街の角青年倶樂部隣（岡田商店二階）

田中榮之丞

【電話二八五六　郵函八九七】

日本近信

●大博設計ご標準

明治五十年開設の際ゐ於ける大博覽會の計畫ゐ關し當局者の語る所によれば五十年の大博は萬國大博覽會の色彩を帶びたる日本大博覽會を開設すべく其規模は無論四十五年開設の際なりしものよりも擴張せらるべく延期前の計畫は大体に於て千九百年の巴里大博覽會若くは米國聖路易博覽會の規模を標準として立案せられしものなれど五年間延期して五十年となりたる爲め世運は夫れ迄ゐ駸々として進歩し殊更今後十年間ゐ於ける歐米の進歩は特に著るしかるべく我國の文物工藝を以て之を追返したり此の爭闘の間に多數の婦女幼童は海中に飛込みたるなり同船の貨物は多數の石腦油なりしが爲め火の附くや否や爆發して凄慘の光景筆に盡し難き程なりき同船はバンヤニ、エジマン線に屬し出火の原因は自然燃燒なりき

禀告

今回本會員笹田又五郎氏病氣の爲め歸朝せらるゝに付會則に基き補助として船賃並に金拾弗を贈與す

右會員諸君に謹告仕候也

加奈太

神奈川縣人會

原籍　神奈川縣足柄上郡
　　岡本村塚原
笹田又五郎君

今般病氣の爲め信濃丸ゐて歸朝致され候ゐ付特ゐ同郷及び近村出身有志者より多大の同情を以て左の金額を寄贈致され候此段紙上を以て廣告仕り候也

一金五弗宛　加藤市太郎　岩塚清造
一金參弗宛　杉田又二郎　小澤武造
　吉崎春吉　奥津東三郎
　高井彌一郎　田代藤太郎
一金貳弗宛　奥津平四郎
　奥津助次郎
一金壹弗宛　岩田兵太郎
　石井松五郎
一金壹弗五拾仙宛　古谷仙太郎
一金壹弗宛　露木啓治
　米山留五郎　中村配島福松
　石田富五郎　香川廣造
　尾崎豐治　黒柳平太郎
　久保寺恭助　加藤佐太郎
　鈴木一師　原永田一
　井上博友　古谷吉
　天野乙吉　天野利助　山神遠美
　牧田開平　川口勝造
　劍持俊吉　劍持儀三郎
　島重平　小野右衛門
　内田元次郎　瀧谷惣太郎
　椎野神彦平　井上龜吉
一金貳弗宛　藤伴二郎　飯山卓造
　下戸德三郎　秋造　天野乙吉
　川口勝造　劍持俊吉　劍持儀三郎
　島重平　小野右衛門
　内田元次郎　瀧谷惣太郎
　椎野神彦平　井上龜吉
一金壹弗宛　露木啓治
　米山留五郎　石田富五郎
　香川廣造　岩田關太郎
　黒柳平太郎　加藤佐太郎
　鈴木一師　原永田一
　井上博友　古谷吉
　天野乙吉　天野利助　山神遠美
　牧田開平　川口勝造
　劍持俊吉　劍持儀三郎
　島重平　小野右衛門
　内田元次郎　瀧谷惣太郎
　椎野神彦平　井上龜吉
一金五弗　三重縣人安田喜代松
一金一弗　滋賀縣人尾本佐太郎
　合計金壹百六拾九弗五拾仙也
右之通御芳志相受候段厚く御禮申上候

明治四十一年十一月廿三日

世話人　青木米吉

御禮

私儀今般病氣の爲め歸國仕り候に就ては神奈川縣人會を初め鄕里近邊各位猶特に三重縣人安田喜代松氏滋賀縣人尾本佐太郎氏の御芳志ゐ與り候段誠ゐ難有此段乍略儀紙上を以て御禮申上候也

十一月廿三日

笹田又五郎

●和洋雜貨食料品

卸し小賣

●絹布類化粧品

一切販賣

●かまぼこ製造

晩香坡市バウエル街二六四

前川商店

（電話三七二一郵函三一〇三）

●魚及びやさい類

●和洋雜貨並に食料品

卸し小賣り

右之品々大勉強を以て差上候間何卒御用被仰付下度候

晩香坡市ユーコン街二〇二〇

肥後屋

合資商店

（電話二三三七）

御料理開業

今般左記の處ゐ料理店相始め申候間賑々敷御光來の程待入候

アレキサンダー街四一〇國民學校前

電話三四五五　ほとゝぎす

譲受廣告

少生儀今回元橋本青物店を譲受け其跡へ生魚類及びを譲受け販賣仕候間御愛顧の程偏に奉希上候尚又生魚御買ひ求み下され候御方には御需に應じ無代ゐて料理仕るべく候

バウエル街二五三

田中六彌

會席御料理

即席御料理

今般左記の所ゐ於て料理店開業仕り候間何卒御引立の程願ひ上候特に弊店の料理は美味ゐして調理精撰仕り室内器物は言ふに及ばず清潔にして萬事叮寧に御取扱ひ申すべく尚又百餘人の御宴會に用ゆる大廣間も有之候間何時なりとも御用御仰附け被下度候

晩市バウエ街二三一

荒木代太郎

▲賣り馬▼

大小種々の賣馬有之候代金支拂は御望みに依り月拂にて宜しく候

商品、手荷物及家具類の運送受負致候

上等石炭賣捌

一トン七弗五十仙より御一報次第御届け可申候

東ベンダ街大北鐵道館（南京町）

大北運送會社

（電話四〇五、六〇五）

香村兄弟商會

晩香坡市バウエル街二六九
（電話二三三）
本店

横濱市太田町四丁目六十一番地
支店

新荷着
友染縮緬
絹類
友染モスリン

會席即席御料理

電話（ェ）四〇六四

日本人療養所

醫學得業士　石原明之助
醫學得業士　丹羽信一
顧問醫ドクトル　クリアー

アレキサンダー街三五四
佛教會より東五軒目

入院之應需

獨立旅館

各種勞働受負事務所

バウエル街四四一番地

館主　内田千代七

高等旅館　室内清潔

バウエル街四三九番地
郵函五七五、電話六〇

諸件代書

晩市バウエル街二二九エー

電話二五八、郵函一一〇

葬儀墳墓一切取扱

博愛社

淺野五明事務所

大勉強

見よ……見よ

ブランゲット、上衣、帽子、呉服類及男女服の大安賣仕候間景品として銀製のカップ、皿、フォーク、ナイフ等差上申候間の御來店を待入候

晩市カドバ街一七〇
キャンビーの角
スターク　グラスゴ
Stark's Glasgow House

日本人諸君

ハウス

三枝靴店

◉各種靴大安賣
◉各靴修繕叮寧迅速

晩香坡市バウエル街四二
鈴木菓子店西隣

漁船、ガスリン船、其他一切の小舟製造

致し候

ステブストン郵函九六

田中出

中造船所

Tanaka & Nakade
Boat Builder
P.O. Box 96 Steveston B. C

金が金をうむ

株主大募集

「これ手で粟の諺は文明的正確なるは即之をいふ」數年ゐして巨萬の富をなさんと欲するものは我等の發賣する砂金株券を購求するの外なし

國家と名譽と富有を望む同胞は此株券を買收するに躊躇すべからず大責任を以て之を勸言す

株券申込方法は大陸紙の散布したる廣告を見よ

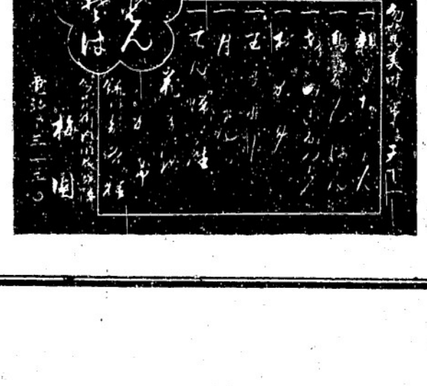
株主募集員に就て詳細なる說明を聞くべし砂金鑛床は當州キーフアースにあり

晩市ヘステング街四一〇
インターナショナル

株式會社創立事務所

同バウエル街二二九のエー

日本人代理　淺野五明
株券募集員　三宅隆吉
　中西兼吉



新小説

晩秋感

海坊主

▲女の前に出ていやに様子ぶるもの馬鹿にかしこまるもの共に御心の色氣あり少し油斷では右から左からどうかして女をうまくものにしやうとする此種のものが危險なり如何御前に當く決して此種のものゝ口車ふ乘るべからず

▲女は男も區別なく平等に進んでは女も男も區別なく平等の平左で居る人なり。コレ盜進めば最早死んで安全なり然り死んでいふ時ふどうしないとも限らず

▲公々然と平氣で自然の人あり。戰々恟々噂せられん事を恐れよりも其事條程かるし女に關してい顏して居てコッソリと自然の人も其れを口ふ出す事も得せず一人關ふる人は可憐なり

▲廿世紀になると妙な風も吹くものなり然もそれが人工を以て吹くには益々奇なり。されど事實なりハイカラ風吹かす人あり紳士風吹かすものあり

▲酌婦は金の爲めに體の安寶するものなり。文士はパンの爲めに節ゲ賣るものなり

▲昔腹香見ひ離れやらは衣食足つて體節を知るど言へり。海坊主は昔はん衣食足るも體飾なしと慾ふ目のない人間はどうしても一生を慾の爲めふ勞すなり

▲二三日の中に日本人取りの白人女郎屋が二軒程出來る相ですが驚番地は何でも

○山さんふ聞けばよく解るとの事だ（エヘン生）▲體は紳摩とやらドリヤ揉も非紳殺な體とやらをちよつくらやつて見べい知つちよる人は數へてれくんな（我鬼坊）▲時は十一月紅葉散る今日此頃た何の手を曳いて公園周り香ステーション行きは近ら將來に於て暗黒面ふ彷徨される時が來るだらうが一体赤鬼の手先に使はれて居る二人の同胞人に未だ眼が覺めず時期を逸つてた○ふ引摺り出さんとして居る此の同胞人の兩（又）も慰えて（廣島者）

理髮店
取扱町
晩術香坂三百ウエ〇ル九
玉突塲
中川床
高等理髮所
▲歐米流行のスタイルー
玉床

物産委托問屋
食料品直輸商
神戸海岸六丁目
泉徳商店
（電號 Izutoku Kobe）
米國擔輸入の季節と相成り候に付大多數御綫得順度候特別の注意を以て取扱ひ可申候

五日經たぬ間に溜よて欲しと都々逸の文句で夫れとはなしふ口說いて見たが駄目だつたのは裏町の小娘よ（茶樂亭）▲今年のクリスマスは金曜で大ふ困つて居ります（屁吉生）▲當陸山關事近く東部視察の途ふ就く由聞き及び候がステーションは何處なりや御存じの方は是非御一報を煩はしたき考にて候（一夜生）▲地を氣度手前も見返りたき（面頭）▲柳川は女將で客を驅るのだにいふ評判だ（一夜生）▲地を氣取つて冷藥クン北米に中米の事を商米と書く何だか川柳ふでもなり相だ（クスクス生）

廣告
清酒値段改正
▲菊正宗 四斗入二拾圓弗五拾仙
▲菊正宗 二斗入拾貳弗五拾仙
▲菊正宗 瓶詰一函拾 五 弗
▲富貴 四斗入二拾壹弗五拾仙
▲富貴 二斗入拾 貳 弗
▲富貴 一斗入六弗五拾仙
清酒の原價益々騰貴仕候に付ては今般當市清酒販賣者一同相談の上右の通り値段一定致候間此段廣告候也

日進合資會社
晩市バウエル街二〇五
〔電話 二三二〇〕
〔郵函 一三八九〕

M. Furuya Co.
Phone 1811　P. O. Box 934
46 Hastings St., W.　Vancouver, B. C.
雜貨食料品
直輸出入卸小賣
古屋商店
バンクーバー支店
器械揚精米
〔西へステング街四六〕
〔郵函九三四：電話 一八二三〕

當用日記
博文館發行
定價三十五仙郵送五仙
地方の御方は現金又は郵便切手御送附下さゞれば直に御送附仕る可候
バウエル街三五七
內田商店
（でんわ 一五八一）
S. UCHIDA
357 Powell St., City.

山林賣買
金員貸與（但し不動産の抵當を要す）
建築材料月賦販賣
歸化証下附請願手續
法律事務
對白人交涉事件
永尾事務所
バウエル街一〇三
（でんわ 三八八六）

葬式一切取扱
グリーンエンドシムプソン
葬儀社
GREENE & SIMPSON
Phone 340
305 Pender St. City.

▲めし　▲肴品々
▲しるこ　▲ぞうに　▲壽司折詰
▲餅類品々
そばうどん
右精々原料を吟味致し何れも多少に拘はらず御注文に應じて出前も仕り候に付何卒御用被仰付度奉願上候　敬白
バウエル街三五九戎屋旅館向側
電話 三八二七
や 梶木店

ピクトリヤ旅館
ビクトリヤ市ヘラルド街四七
本館は旅客に對して最も叮嚀親切に御待遇仕るべく且つ各種の勞働に御周旋可仕候
館主 平野染吉
HOTEL VICTORIA
47 HERALD ST.,
Victoria B.C.

晩香坡第一の並ぶ
日本人風呂
薬湯
一富士の前 五色湯
アレキサンダー街

下宿屋開業
安くして靜かで奇麗家が新しくて便利此上もなし
薩摩屋
アレキサンダー街四〇九
松本福右衛門

ガバーメント街一三八番
ミカドバザー
本美術雜貨
石井菊次郎

青物一切
上等の果物賣出
バウエル街二一四
川崎商店跡 電話一六〇〇
高原

今度左記の所にてエキスプレース業相始め申候間日本人諸君の御引立あらんことを奉希上候
石炭卸小賣仕候間御注文次第早速御届け可申候
東カドバ街四四六
ミールス
運送社
電話 二三四八
三八八六

朝日精米所
勿論
渡
三五一番地

花客樣の芳名の代はりに番號組織と致候間品物の間違ひ等決して無之候尚近々新製大機械を相用可申候
洗濯所
Dominion Steam Laundry.
136-140 Powell St. City.
ドミニオン

靴大安賣
修繕も迅速安價に致候
靴會社
THE GODWIN SHOE CO.
BOOTS AND SHOES
123 HASTINGS STREET, EAST.
ステング街一二三
グードウィン

はり、按腹、按摩、灸治
今般左記の處に於て右の治療開業從事仕り候間何卒御愛顧の程願上候
晩香坡市バウエル街二三六
林旅館內
九號室
鎌倉與作

廣告
小生儀本日迄晩香坡市バウエル街梶木店二階にて鍼術業に從事致し永く諸賢の御依賴ふ應じ居候處今度身體に異狀を來し到底能はざる事に候間乍遺憾休業仕候も全快の上は從前通り開業致し候間不相變願上度茲に謹告仕候也
十月二十日
岸田藤太郎

バウエル街二四九
飯田藥舖
郵函四三七

今般渡航者の御便宜を計る爲め愛友社支部を左記の所に相設け事務を取扱ひ可申候
晩市バウエル街三五八
戎屋旅館內
愛友社
晩香坡支部
日本行米國行各汽船並東部行各汽車切符販賣仕候
戎屋旅館
中山訊四郎
HOTEL YEBISUYA
Tel. 2426 P. O. Box 450
358 Powell St.,
Vancouver, B. C.

晩香坡
料理店組合
「いろは順」
バウエル街松本旅館裏
宮木事 一富士
バウエル街五一九 松がえ
ウエストミンスター街 香梅
アレキサンダー街四三三 八景亭
バウエル街二〇〇 東京亭
ゴーア街一二六 花月樓
バウエル街三三三 山科亭
バウエル街 丸熊
バウエル街三六五 湖月妻
ウエストミンスター街 菊乃家
アレキサンダー街 遊樂亭
バウエル街二六六 みぢ亭

水パイプ流し取付け
又は設計等すべて下水まわりの仕事は早くて極安く致しますから何卒御用仰付けられ度候
東ステング街二三九
グブリュエー ブラウン
〔電話 七七〇〕
W. A. BROWN
239 Hastings St. City.

◎うどん
◎そば
ウエストミンスター街二六
梅が枝

シアトル欄

支社（メーナード街東郷旅館内）
電話エル五一七八
主任 山田 鈍牛

雑報（三日發）

●大疑獄後聞

▲みよしの取調 今回大疑獄が起りしと同時に移民局吏のため引致されたる渡邊みよしの事に就き聞糺したるに同局通譯は答へて曰く該女は決して今回の事件に就ては無關係と信じます今回の大檢擧ゐ附隨して新參の婦女をも共に取調べるといふ處から圖らずも該女が拳動甚だ怪く見へたから一應引致して取調べたまでの事です

と本通信員は更ゐ該女側に就いて精探したるに全く岡島氏の言と符合し居るを發見したり即ち該女は通辯業石井慶章を介して辯護士ヒーターソン氏に依頼し居れるが愈々昨後二十五日午前九時より最後の取調べあり之れに由つて吉か凶かの言渡しある筈なれど多分は解放さるゝならん

▲船中家の捜索は嘘 本日午後三時移民官二名は岡島通譯を隨へ南第七街八百十三番なる船中楠右衛門氏宅へ赴き家宅捜索を行なひ種々なる書類を押收し去りたる由言ひ觸らす者ありしかば早速取調べたるに右は全く嘘にて當日新記三名は船中家に赴きたるも之は全くた門違ひなりしを以て詫言を殘して立去りたりといふが明日出帆の信濃丸にて歸朝せんとする家兒を送らんが爲め態々晩香坡市より來市せる矢先き楠右衛門氏に對し斯かる忌はしき風説を傳へしこそ氣の毒なれ

●日米評論の發刊 同誌は昨日を以て眩々の聲を揚げたるが流石は斯業に老練なる片山鳳翠子の手に成れる事とて全紙を通じて趣味津々や殊に向ふ一週間内に於ける出來事を「シアトル未來記」として豫言せるなど中々面白きが「備引馬人氏に與ふる書」てふ公開狀や「巷の噂」などは稍々皮肉の觀あり兎に角充分一讀の價値ある雜誌なり

●竹本の歸國 來る十二日發の郵船の本欄に於て長崎縣人竹本兵吉が今便信濃丸にて送還さるゝやう通信したるが本日移民局に就き聞合はせしに本日移民局に於ては全く誤聞にて此件に關しては最初精密なる調査をなしたるゐ右は全く誤聞にて此件に關しては最初精密なる調査をなし一切の書類を商工務省に送達し證ねるに今日迄ゐは未だ何等の通知にも接せざれば今便にて送還するにはあらず多分次便迄延期さるべしと此件ゐ就き本通信員は移民局通譯官岡島金彌氏に訊ふて曰く夫の竹本は當人の自白せる如く昨來信濃丸から脫船したもので當人も送還は覺悟して居る併し生憎今便は同船であるから當人は寧に困つて居る夫れは船乘りなどゝ云ふものは實に亂暴なもので「此奴此船から脫走した貴樣如き者があるから他の者まで迷惑するのだ」と云ふ理由で如何な非道い目に逢ふか分らぬ願はくは出來るならば一船延ばして貰ひたい尤も抑留中は一日四十五仙の食料は支拂ふから細かる岡島氏と委細打明けて語りたるゐ岡島氏も大に同情を寄せられ出來得る限り盡力すべしと言はれたれは多分竹本も此恩典に浴するを得べし

運送業開業迅速着實
郵便函二百三九
バウエル街二三九
東洋會社内
受負
電話二五五八―二七三

エキスプレス
晝夜を不係御用便申すべく候
ウエストミンスター街二七、二九
大河原兄弟商會
でんわ三八二一
運送部

洗濯業
從來よりも一層改良方法を用ひ迅速叮嚀に御用相辨じ申候
ウエストミンスター街二八
大倉洗濯所

室内清潔 眺望佳良
取扱親切
東郷ホテル
日本行汽船切符取次
シアトル市メーナード街三九
電話インデ 一二三三 蒲地作次
紀留吉

婦人子供 衣服
同附屬品
ボンネット
きれ地各種
其他日本御婦人向きの品種々取揃へ有之候間御一覽の上多少に拘らず御買上げの程願上度候
ダアビッド スペンサー
David Spencer & Co.
Hastings St., w. City

筑豊館
室内清潔、眺望絶佳、取扱叮嚀親切
本館の特色
アレキサンダー街三〇〇
館主 宮崎彦市
でんわ二七三三

女洋服裁縫專門

ウエストミンスター街二九加藤萬三郎方
鈴木定吉

ビヤ、ウ井スケー、ワイン、シーガー
御注文次第早速御届け可申候
西カドバ街五十四番地 ウイリアム アキユハート

高等御旅館
高砂
パウエル街二三五
池田屋

活平かな御料理

電話二四二六
バウエル街三五八
戎屋旅館第一ノ二號室
醫士 木下德太郎
（郵函……四五〇）

佛教會
說教 毎日曜二回后二時半及七時
學校 毎夜七時半より九時迄教員は東洋諸學校にて熟練なる經驗を有せる白人バークレー氏と駐在開教師との二名入學隨時
宿舍 教會階上の各室を會員及一般進德主義の青年宿舍に充つ

外食料品一切
日本大工道具一切
陶磁器竹漆器類
刀劍類
宇治銘茶各種
右御小賣仕候尚各位の御便利の爲日本内地へ御注文品は何品に不限多少を論せず迅速御便利に取扱申候間多少に不拘御用仰付被下度候
晩香坡市バウエル街三三三
神戸屋
（電話二四三三 郵函五七九）

開業御披露
洋食店
南京そば
並に煙草、菓子類
今般左記の場所に開業仕候間陸續御光來の程偏に奉願上候謹言
十一月五日
フェアビュ第八街一五二三
主店 田中勝五郎
各位

醫學得業士 丹羽信一
晩市バウエル街二七〇
谷口旅館内
（電話二〇六七）

賣藥及び小間物
卸し小賣 各國汽船切符販賣
晩市バウエル町三三一
電話一三三五
石川勝 造造造

富士山旅館
室内清潔、取扱叮嚀

J. KORENAGA
15 Cordova St., E. Vancouver, B. C.
直輸出入 委托販賣 各食料品
晩香坡市東カドバ街一五
商是永壽吉
（郵函 六二九）
電話（一二八四八 二五九二（自宅）

開業廣告
牛肉 ぶた やさい
大安賣尚御注文次第迅速に御届け可申候
戎屋隣 バウエル街三四〇
西田肉店

名代 稻荷ずし
しるこ
ぞうに
バウエル街一六八
谷口旅館隣 林家

時計販賣並に修繕
晩香坡市バウエル街三百〇壹番
松林時計店

バウエル街三三七番地
ときは床
ときは湯

日本支那 御料理
電話ピー二六七九 バウエル街四一九
琵琶湖亭

晩香坡モルソン銀行館第六、七號室
ピー探偵社
（電話ピー三〇二九）
本部主任 アール バロン
如何なる事件たりとも御依頼の上は固く秘密を守りて迅速機敏に取扱ひ依頼者の目的を達せしむることは從來の經驗に徴して世間の信用を博したる所に有之候

葬儀一切取扱
ウエストミンスター町六二
アームストロング エドワード 葬儀社
Armstrong & Edwards.
620 Wes minster Av., Phon 1390 Vancouver B C

洋酒及日本酒
卸し小賣り
ウエストミンスター街と バウエル角電話三八九六 アーキユハート
Cor. Powell St. Westminster Ave

和洋雜貨食料品
エキスプレス
晩香坡市バウエル街四五
電話元五 郵函一〇三
堀善商店

特別大勉強
あめ菓子製造
和洋雜貨食料品一切販賣
晩市バウエル街五六八
鳴瀬商店

田中洋服裁縫店
ウエストミンスター街二三五
男女洋服御注文の御方は當分大割引を以て調製仕候
猶景物として美麗特種の燐寸入を進呈す
（電話二四八八）

田中洋服裁縫店

艙面探檢記（七）

▲娼婦振（種）

桑港は何故に日本人を婦客にとらぬかと云ふ、是は要するに紛擾の發生を怖るゝからである、魔窟の主人側から云へば兎に角醜業婦其者が一ばん厄介な機關であつて桑港は出來るだけ此の機關を監視して金を絞り揚さふとする、其婦女たちが白人や支那人を客にとつて居るのなら第一官憲は不自由だし人情の機微な點も觸れる心配が無いからして安心して娼妓をやらして居られるけれども、是が若し日本人を取るのであつたら其間直ちに關係が成立ち易く、從つて逃げたのと云ふ騷動が持上るゐ決つて居る、切角の金の成る樹をば矢鱈に引張りだされては幾許泡沫銀が懐中にあつても追付た話ではない、そこで自然の裡に醜業婦は日本人を對手にしない事になつてるので、第一桑港魔窟では外來の邦人には能く〳〵氣心の知れた人間でなければ決して婦女を會はさせないのが普通である、例へば裏口から廻つて戸をノックして今日はとか今晩はとか口へ出すとすれば、其聲を聞つけて隣屋に居た婦女どもは忽慌てゝ〳〵隣屋へ逃て了ひ、大抵主人が、夫れも男が鹿爪らしい貌をしてれ世辭ツ氣なしに通一片の挨拶をしてすぐに用向を聞きたゞしあ掛るのが落ちだ。

▲男この關係

一つは日本人を取らぬ理由は、桑港醜業婦の間にも多少の羞恥心はあるらしいので、桑港は此國へ來て日本人ふまで恥を曝すのは嫌だと考へて居る、夫からまた抱妓の人間でも大抵情夫なり亭主なりが附て置るので夫等の男の側から云へば女に日本人を取らせるのは無論か癪にさわるだろふ、夫や是やで桑港の社會では要するに邦人の男を歡迎しないのである、醜業婦には大抵亭主か情夫が附て居る、中には日本からの夫婦もあるが先づ普通は此國で野合つたのが多いやうだ、既に一軒の魔窟を構へて居る男即ち主婦の亭主なる者は情夫と云ふやうな關係でなくして本統の醜漢が多い、

吾妻鬼赤鬼と無厭結婚

の亭主もあれば一時の情夫もある、

▲寫眞

要するに懇迫米國が外賓を待つに今回の如く慇懃を極めたるは甚だ罕に見る處なりと云ふが米國政府は果して何が故ゐ斯くも破格の歡迎をなさんとするかは米清の間に何等かの默契あるが如く單に日本のみならず今や列國の注視を蔵かんとしつゝあるもの、如し

▲唐氏の任務

然らば唐氏の任務は果して那邊ゐあるかと言ふ當面の任務としては世人の知るが如く米國が團匪事件に關する賠償金を減額したるが故に清國は米國の此恩徳を謝せんが爲め唐氏を派遣したるに止まると云へば極めて簡單なるものなり然し唯々兩國の如何にも仰山らしき行動が世上の視聽を聳動せしむるに至りたるものゐして或は之を機とし米清の關係に一層親善を加ふるに至らんか寔も角唐氏の米國に於ける一擧手一投足は頗る注目に價すべきものなりとの輿論桑港を中心とし俄然として起れり

◉ヒンヅー送還問題

當州在留のヒンヅー等は彼の中米ホンヂユラス移住の事を決行すべくも見へざるより內務當局は斷然彼等を本國印度に送還すべき意氣込の由ヲタワ發電に見へてるが同問題今後の成行果して如何なるべきかは一々詳報する所あらん

◉福井丸の修繕期

プリンセス、ローヤル號と衝突して損傷を蒙りたる福井丸の修繕は至極好結果を得居りて契約期日即ち十三日間より速く工事を完成してエスクアイマルトの船渠を出で得るに至らんといふ因みにプリンセス、ローヤル號は既に先週土曜日に修繕を終りて日曜日より從前の航路ゐ就けりとなり

◉同胞の入國數

本年四月より十月までの七ケ間月に日本より加奈陀に入國したる總數は四百三十四人にして此中男二百八十五人女百二十三人。小兒二十六人なるが昨年度の同期間とは到底比較ゐならず昨年の入國數は同七ケ月の間ゐ六千六百四十八人にして即ち今年は六千二百十四人の減數となり居れり因みに同期間加奈陀に入國せる移民金數は百九十万九千五百七十五人にして昨年に比すれば十万二千四百四十九人の減數なるが此中合衆國よりの移民數は五万二百三十八人ゐして七百八十三人だけ增加し居れりと云ふ

▲出迎船の模樣

モンゴリア號入港と同時に合衆國々有小蒸汽船スロカム號はメーソン要塞附近ゐ遊弋して出迎旁々海上の警戒に任じモンゴリア號と出會次第一行を移乘せしめ波止場に來れり

▲要するに懇迫

米國が外賓を待つに今回の如く慇懃を極めたるは甚だ罕に見る處なりと云ふが米國政府は果して何が故ゐ斯くも破格の歡迎をなさんとするかは米清の間に何等かの默契あるが如く單に日本のみならず今や列國の注視を蔵かんとしつゝあるもの、如し

▲唐氏の任務

然らば唐氏の任務は果して那邊ゐあるかと言ふ當面の任務としては世人の知るが如く米國が團匪事件に關する賠償金を減額したるが故に清國は米國の此恩徳を謝せんが爲め唐氏を派遣したるに止まると云へば極めて簡單なるものなり然し唯々兩國の如何にも仰山らしき行動が世上の視聽を聳動せしむるに至りたるものゐして或は之を機とし米清の關係に一層親善を加ふるに至らんか寔も角唐氏の米國に於ける一擧手一投足は頗る注目に價すべきものなりとの輿論桑港を中心とし俄然として起れり

◉ヒンヅー送還問題

當州在留のヒンヅー等は彼の中米ホンヂユラス移住の事を決行すべくも見へざるより內務當局は斷然彼等を本國印度に送還すべき意氣込の由ヲタワ發電に見へてるが同問題今後の成行果して如何なるべきかは一々詳報する所あらん

◉福井丸の修繕期

プリンセス、ローヤル號と衝突して損傷を蒙りたる福井丸の修繕は至極好結果を得居りて契約期日即ち十三日間より速く工事を完成してエスクアイマルトの船渠を出で得るに至らんといふ因みにプリンセス、ローヤル號は既に先週土曜日に修繕を終りて日曜日より從前の航路ゐ就けりとなり

◉同胞の入國數

本年四月より十月までの七ケ間月に日本より加奈陀に入國したる總數は四百三十四人にして此中男二百八十五人女百二十三人。小兒二十六人なるが昨年度の同期間とは到底比較ゐならず昨年の入國數は同七ケ月の間ゐ六千六百四十八人にして即ち今年は六千二百十四人の減數となり居れり因みに同期間加奈陀に入國せる移民金數は百九十万九千五百七十五人にして昨年に比すれば十万二千四百四十九人の減數なるが此中合衆國よりの移民數は五万二百三十八人ゐして七百八十三人だけ增加し居れりと云ふ

▲出迎船の模樣

モンゴリア號入港と同時に合衆國々有小蒸汽船スロカム號はメーソン要塞附近ゐ遊弋して出迎旁々海上の警戒に任じモンゴリア號と出會次第一行を移乘せしめ波止場に來れり

▲要するに懇迫

米國が外賓を待つに今回の如く慇懃を極めたるは甚だ罕に見る處なりと云ふが米國政府は果して何が故ゐ斯くも破格の歡迎をなさんとするかは米清の間に何等かの默契あるが如く單に日本のみならず今や列國の注視を蔵かんとしつゝあるもの、如し

▲唐氏の任務

然らば唐氏の任務は果して那邊ゐあるかと言ふ當面の任務としては世人の知るが如く米國が團匪事件に關する賠償金を減額したるが故に清國は米國の此恩徳を謝せんが爲め唐氏を派遣したるに止まると云へば極めて簡單なるものなり然し唯々兩國の如何にも仰山らしき行動が世上の視聽を聳動せしむるに至りたるものゐして或は之を機とし米清の關係に一層親善を加ふるに至らんか寔も角唐氏の米國に於ける一擧手一投足は頗る注目に價すべきものなりとの輿論桑港を中心とし俄然として起れり

◉ヒンヅー送還問題

當州在留のヒンヅー等は彼の中米ホンヂユラス移住の事を決行すべくも見へざるより內務當局は斷然彼等を本國印度に送還すべき意氣込の由ヲタワ發電に見へてるが同問題今後の成行果して如何なるべきかは一々詳報する所あらん

◉福井丸の修繕期

プリンセス、ローヤル號と衝突して損傷を蒙りたる福井丸の修繕は至極好結果を得居りて契約期日即ち十三日間より速く工事を完成してエスクアイマルトの船渠を出で得るに至らんといふ因みにプリンセス、ローヤル號は既に先週土曜日に修繕を終りて日曜日より從前の航路ゐ就けりとなり

◉同胞の入國數

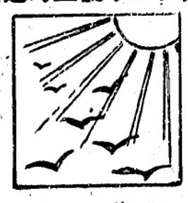
本年四月より十月までの七ケ間月に日本より加奈陀に入國したる總數は四百三十四人にして此中男二百八十五人女百二十三人。小兒二十六人なるが昨年度の同期間とは到底比較ゐならず昨年の入國數は同七ケ月の間ゐ六千六百四十八人にして即ち今年は六千二百十四人の減數となり居れり因みに同期間加奈陀に入國せる移民金數は百九十万九千五百七十五人にして昨年に比すれば十万二千四百四十九人の減數なるが此中合衆國よりの移民數は五万二百三十八人ゐして七百八十三人だけ增加し居れりと云ふ

◉大疑獄續聞（廿五日沙港特電）

▲一同保釋さる　石川貞敏及び南庄七と妻ヒデノの保釋金は各々五千弗づゝ合計二万弗といふ大金なりしかば中々調達し兼ね奔走者も一時中止し居りしが種々裁判官と交渉の結果片山、石川及び南の三名は各千弗づゝのボンドが纔かに五分の一即ち一千弗づゝに値下げされしかば是迄常に見聞せし處なれば今回の事件も自然龍頭蛇尾に終るものと推知するを得べし

天氣豫報

明日午後五時迄



微風　概ね　晴　暖かし

一千弗

宛ヒデノは五百弗のサインゐボンドゐて一時假出獄を許され一同歸宅したるは本日午後二時過ぎにてありし

▲裁判は又々延期

本日午後二時より石川貞敏に對する審問は開かるべき筈なりしが別段何等の取調べもなく只々ボンド積立ての事のみにて閉廷したるが何れは開廷との言渡しも何もなかりし

▲事件の輕重

予輩は當初此事件の發生せし時より近來稀に見る處ろの大疑獄大事件と睨み合に由つては何處如何なる方面へまでも餘沫の飛び行かんも測知すべからずと察し可成的事件の眞相を探査せんと眼を見張り耳を聳だてゝ裏面の裏面をも窺ひ居たるに最初重大と視たる事件は今日に至りては誠ゐ輕き事となり行き此分にては或は又例の證據不充分の廉を以て無罪放免と云ふに歸着するの形跡あり之れ素より予輩の望むる處ろ予輩は常にシアトル市の美徳を訪らんとするものなれば今回の事件も全く一の疑獄に止まり前述の如く嫌疑を蒙りたる人々が一日も早く青天白日の身とならん事を祈つて止まざるものなり

◉石炭販賣

晩市バウエル街二一三
日加運送社
東洋運送社
（電話三九七）

◉殿打事件の裁判

堀田佐六氏の起訴に係る北晩香坡行きウオーフに勤務中なる改札人レヂナルドヴアリアーに對する殿打創傷事件の裁判は愈々今日午前九時半より當市裁判所に於て開廷せられたるが被告ヴアリアーは最初堀田氏より打て掛りたれば己むを得ず殿打したるに圖らずも傷を負はせたるのみゐして正當防禦なりと自分は決して原告を殿打するの意志なかりしなど巧みに逃げ口上を並べ立てしより裁判官は原告に向ひ何か有力なる證據物件若くば證人ありやと訊問せしも不幸にして原告側ゐは何物もなく然らば故意ゐ殿打せしものか否哉原告の傷口にす蠅の道へかけては大失敗を演じたゞ大屋附近には昨今大笑ひ草となつて居る

◉大疑獄續聞（廿五日沙港特電）

▲一同保釋さる　石川貞敏及び南庄七と妻ヒデノの保釋金は各々五千弗づゝ合計二万弗といふ大金なりしかば中々調達し兼ね奔走者も一時中止し居りしが種々裁判官と交渉の結果片山、石川及び南の三名は各千弗づゝのボンドが纔かに五分の一即ち一千弗づゝに値下げされしかば是迄常に見聞せし處なれば今回の事件も自然龍頭蛇尾に終るものと推知するを得べし

一千弗

宛ヒデノは五百弗のサインゐボンドゐて一時假出獄を許され一同歸宅したるは本日午後二時過ぎにてありし

▲裁判は又々延期

本日午後二時より石川貞敏に對する審問は開かるべき筈なりしが別段何等の取調べもなく只々ボンド積立ての事のみにて閉廷したるが何れは開廷との言渡しも何もなかりし

▲事件の輕重

予輩は當初此事件の發生せし時より近來稀に見る處ろの大疑獄大事件と睨み合に由つては何處如何なる方面へまでも餘沫の飛び行かんも測知すべからずと察し可成的事件の眞相を探査せんと眼を見張り耳を聳だてゝ裏面の裏面をも窺ひ居たるに最初重大と視たる事件は今日に至りては誠ゐ輕き事となり行き此分にては或は又例の證據不充分の廉を以て無罪放免と云ふに歸着するの形跡あり之れ素より予輩の望むる處ろ予輩は常にシアトル市の美徳を訪らんとするものなれば今回の事件も全く一の疑獄に止まり前述の如く嫌疑を蒙りたる人々が一日も早く青天白日の身とならん事を祈つて止まざるものなり

◉玉塲開業

今回都合ゐ依り從來の玉塲を二階に引移り申候間倍舊御光來被下度希上候

山杉

マーケット街

牛肉店

226 Powell Street City

婚

の亭主もあれば一時の情夫もある、

吾妻鬼赤鬼と無厭結婚

の亭主もあれば一時の情夫もある、

寫眞

寫眞

一千弗

宛ヒデノは五百弗のサインゐボンドゐて一時假出獄を許され一同歸宅したるは本日午後二時過ぎにてありし

▲裁判は又々延期

本日午後二時より石川貞敏に對する審問は開かるべき筈なりしが別段何等の取調べもなく只々ボンド積立ての事のみにて閉廷したるが何れは開廷との

山口縣人に告ぐ！

今回同縣人間の親睦を圖り福利を增進せん爲め

山口縣人會を組織

致し度と存じ候に就ては來る三十日（月曜日）午后第六時より料亭松ケ枝に於て

創立總會を開く

山口縣人諸君は奮て御來會ありたし

明治四十一年十一月十九日
創立發起人
濱田幸三郎　中川惣助　村山幸一　湯井茂一　橋本喜太郎　鈴木泰一　古本彌太郎

新年用の寫眞葉書

有門寫眞館に於て左記の人名其同にて迅速に調製仕候間御希望の諸君は御來車を乞御御持合せの寫眞にても調製仕候

十一月十日

寫眞師　有門　中藤

原町

◉丹後丸の入港

本月十一日去る二十二日午前十時桑港入港のモンゴリア號にて清國附恩大使唐紹儀氏一行は無事着桑せられたるが之が歡迎ふ開する米當の公式準備は殆ど到らざるなく盛さゝるなきの觀あり

▲儀仗兵の派遣

騎兵二個中隊人員二百四十頭、野砲十二門、騎兵巡査隊人員四百五十、馬四百五十、馬二百四十頭、砲十二門。騎兵巡査隊總司令官はスミス少將なりき

▲乘用馬車

當日栽博親王乘用の馬車は四頭立キャレーヂにして唐紹儀氏ふも亦た同樣の馬車を供したり

▲意味ありげの懇迫

去る二十二日午前十時桑港入港のモンゴリア號にて清國附恩大使唐紹儀氏一行は無事着桑せられたるが之が歡迎ふ開する米當の公式準備は殆ど到らざるなく盛さゝるなきの觀あり

▲儀仗兵の派遣

騎兵二個中隊人員二百四十頭、野砲十二門、騎兵巡査隊人員四百五十、馬四百五十、馬二百四十頭、砲十二門。騎兵巡査隊總司令官はスミス少將なりき

▲乘用馬車

當日栽博親王乘用の馬車は四頭立キャレーヂにして唐紹儀氏ふも亦た同樣の馬車を供したり

◉丹後丸の入港

本月十一日

▲海事協會の懸賞論文

加奈陀海事協會トロント支部にては今回廣く加奈陀人の自衛心を養成して海

◉殿打事件の裁判

堀田佐六氏の起訴に係る北晩香坡行きウオーフに勤務中なる改札人レヂナルドヴアリアーに對する殿打創傷事件の裁判は愈々今日午前九時半より當市裁判所に於て開廷せられたるが被告ヴアリアーは最初堀田氏より打て掛りたれば己むを得ず殿打したるに圖らずも傷を負はせたるのみゐして正當防禦なりと自分は決して原告を殿打するの意志なかりしなど巧みに逃げ口上を並べ立てしより裁判官は原告に向ひ何か有力なる證據物件若くば證人ありやと訊問せしも不幸にして原告側ゐは何物もなく然らば故意ゐ殿打せしものか否哉原告の傷口にす蠅の道へかけては大失敗を演じたゞ大屋附近には昨今大笑ひ草となつて居る

◉大疑獄續聞（廿五日沙港特電）

▲一同保釋さる　石川貞敏及び南庄七と妻ヒデノの保釋金は各々五千弗づゝ合計二万弗といふ大金なりしかば中々調達し兼ね奔走者も一時中止し居りしが種々裁判官と交渉の結果片山、石川及び南の三名は各

一千弗

宛ヒデノは五百弗のサインゐボンドゐて一時假出獄を許され一同歸宅したるは本日午後二時過ぎにてありし

▲裁判は又々延期

本日午後二時より石川貞敏に對する審問は開かるべき筈なりしが別段何等の取調べもなく只々ボンド積立ての事のみにて閉廷したるが何れは開廷との

今回左記の者當倶樂部より除名す

村田事
佐藤德五郎

十一月二十三日
加奈陀
日本人
同志倶樂部

告二重縣人諸君

豫て新聞紙上ゐて廣告仕候通り今回三重縣人會を組織致候に付ては愈々來る十一月廿八日（土曜日）午後六時より晩香坡市アレキサンダー街遊樂亭に於て創立總會兼發會式擧行致候間同縣人諸君は萬障御繰合せ奮て御參會相成度候也
但當日會費七十五仙御持參の事

十一月廿四日

三重縣人會創立

發起人一同

洋食店賣物

賣千六百弗現金千弗右望みの方は本社迄御來談あれ

◉玉塲開業

今回都合ゐ依り從來の玉塲を二階に引移り申候間倍舊御光來被下度希上候

山杉

マーケット街

牛肉店

226 Powell Street City

日加運送社

バウエル街二一三
「電話三九七」

東洋運送社

晩市バウエル町三六〇
（電話三九七）

センチユリー旅館

室内清潔

取扱叮嚀

食事付御宿泊何れも御需に應ずべく候

クランブロック停車場前

植松龜吉

（郵函一〇四　電話一一九）

櫻印せんべい製造所

今回左記の所にてせんべい製造を開業致し專ら卸賣仕候間陸續御注文被下度伏して奉希上候

バウエル街五四五

永井平吾君

辱知諸君

過日永井一八氏の過殺事件の際は拙者と同姓なりしより辱知諸君より態々御見舞を受け御禮の爲め夫々相伺ひ申し候へ共尚は御姓名伺ひ漏れの向も可有之と存候間失禮を顧みず以紙上厚く御禮申上候

グレートノーザン

キヤナリ

移轉廣告

拙者儀從來バウエル街谷口旅館內に於て酒類販賣致居候處今般左記の所に自宅相構へ益々業務擴張可仕候間何卒倍舊の御愛顧を垂れ賜はん事を偏に奉希望候

晩市ゴーア街三百二十番
エフ、イー、ホース商會
日本人部主任　坪田松次
（電話二五八　郵函二三四）
320 Gore Ave Vancouver. B.C.

東洋行 ○ジンセン丸號 水曜午前十時 ○ブリタニア號 月曜午前十時 ○シアトル號 每日正午十二時 ○ヤマシロ丸號 一月六日 ○ヤマシロ丸號 月曜午前十時 ○ミネソタ號 月曜午前十時 ○ミネソタ號 每日正午十二時 ○ヤマシロ丸

（第百十四）桃川實講演

長「何だネ其前遠は 夢「エ、外の事ぢやアございません。承はりましたら先刻水野の屋敷から使者が來て明日四ツ刻に親分がいでなさる御約束をなすつたさうでございます 長「ア、實は其事に付てネ前さん方にちよつと話をしやうと思つたがもう間が無いから今晝いで皆さんの處へも用事さうと思つて居たどうも仕方がない身に振り掛る火の粉なら拂はなければ成らぬやうなもので。此方から事を好む譯うもないが水野の御前の御立腹根を蹈つて薬を枯らすと云ふ策で此長兵衛を御呼寄せ大方向ふは三十人なり天下の旗本が嫉み合はし拾の輩を拂つて待つて居なさるに相違ないさう知れては居るが往かなければ男の恥ゝ折角迎ひを下さつたものだからそれ故往くと約束をした。どうぞ皆さんも滋見をして下さるな私も幡隨院長兵衛皆さんのた際でどうやら人の上に立つたが一旦約束をして置きながら水野の屋敷の勢ひが强いからそれ故逃隱れをしたと言はれては江戸の恥にもなるし 從つて皆さんの顏に關はることだから 夢「イエ決して留申しは致しません。總名代に此市郎兵衛がた話しを致しますが明日れいでなさるなら。どうぞ私共を連れてツて下さい 一同「エ、何でござえす。總名代が話しをして居るのに小哥共が口を出しちやアネえか。どうぞ何事も私に委して下せね。それを言葉ア破ツて往きなさる人があるなら私は喜ばねね却て其人を怨むどうか夢ノた前さんから話しをして一同を留めてくれよりは今肴拵へをさせるから此世別れの水盃。まさか水も飲めねいから一杯飲んで快く別れを告げて明日の盛はどうせ水野の屋敷へ往つて楯玉に揚がるか鮹のやうな斬られるか血狙の上に乘るのは覺悟の長兵衛。皆さんもさう思つて別れの盃をして下せえ』

からうと思ひますから 市「それにした所がせめて五人か六人でも……長「イヤ矢張明日往きませう 夢「アーム往きませう 夢「俺くまでこれは、せう 夢「どうだい一同元締の云ふ事は分つたかい 唐「言はねね事をしねねで。此方は此方で明日なんてそんな氣の長いことを言はねいで是から水野の屋敷へ乘込んで往つて片ツ端叩ツ殺すそれが一番早いぢやアねえか △「それだく是れア唐犬の言ふ通りだ。元締さんと一緒ふ往かふと思ふから面倒だ。是だけの同勢で水野の屋敷へ乘込んで往つて奥樣でも用人でも手當次第叩ツ斬ツちまふ多寡が旗本屋敷一軒で下手人二人も出れア濟んだ 〇「どうだ下手人は誰が出るんだ 唐「誰だつて構はねえ誰か出やうと云ふ者が出やうぢやアねわか此處で恐圍〳〵して居るうちに知れると何にもならねえ話しの樣子ぢや水野の屋敷にもまだ大勢が集まつてるに相違ねえから。△「違ひねね唐犬の大哥の言通りだ。それならこれから水野の屋敷へ長「コレ〳〵に前方は何を言ツて居なさるんだそれぢやア此長兵衛へ恥を掻かせやうと云ふ積りかい。イヤサ此長兵衛を見殺しある積りかな 唐「元締詰らねえごとを言つてた奥なせねますな恥を掻かせるの見殺しにするのと私共ふアそんな料簡はありませぬ 長「無ければ罷して下せえ。こんな事が始まらなければ宜い水野の屋敷から人が來て往くと云ふことに極つた其前の晩に前方が大勢で水野の屋敷へ乘込んだら誰が聞いても長兵衛の指圖自分が力が足りねわから唐犬や放れ駒始めとして大勢の者を煽動をして遣したんだと云はれたら口廣いことを言ふやうだが今まで磨いた長兵衛の箔が落ちる。夕に生れて朝に死ぬ今まで生きたのを長生だと思やア濟むぢやアねえか。どうぞ何事も私に委して下せね。それを言葉ア破ツて往きなさる人があるなら私は喜ばねね却て其人を怨むどうか夢ノた前さんから話しをして一同を留めてくれよりは今肴拵へをさせるから此世別れの水盃。まさか水も飲めねいから一杯飲んで快く別れを告げて明日の盛はどうせ水野の屋敷へ往つて楯玉に揚がるか鮹のやうな斬られるか血狙の上に乘るのは覺悟の長兵衛。皆さんもさう思つて別れの盃をして下せえ』

K. TERAKURA
307 Powell St., Vancouver B. C
私儀永らく 田鍋洋服店に裁縫業に從事し來り候處今度御愛顧諸君の御勸めに從ひ左記の處あて獨立裁縫店を相始め申候間 裁縫、せんだく、直し物等多少に拘はらず御用仰付けられ度伏して奉希上候 尚ほ當分の內開業祝ひの印まであ聊か諸君の御最負あ酬ねん爲め 大割引あて御注文に應じ申候
エウハルルエ街三〇七中川床內 寺倉三桂

ヴヰクトリア市ガバーメント街一五二番（郵函五三三）横濱バザー 日本美術雜貨 同市ドグラス街九十番東洋バザー 鰐部朝之助

西洋風呂理髮業 清潔 丁寧 萬事 市內東ベンダ街一〇七 速水米太郎

英領加奈陀ヴヰクトリア市ドグラス街一一七 日本美術雜貨 ガバーメント街一四三八 電話一六二八 永野萬藏

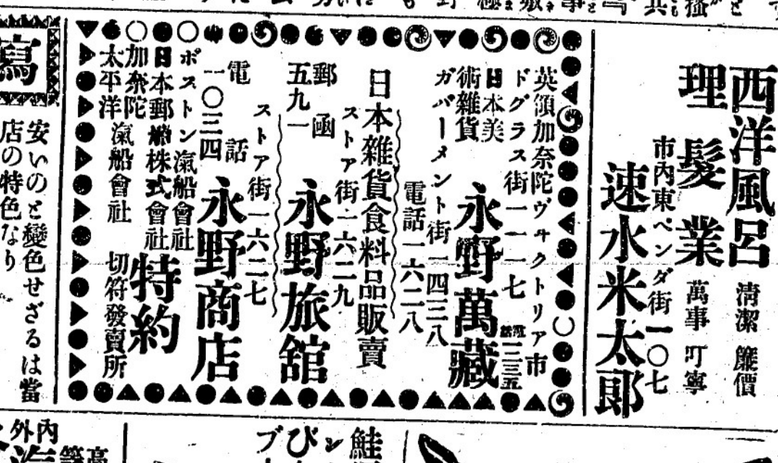
日本雜貨食料品販賣 ストア街一六二九 郵函五九一 電話一六二七 永野旅館

ポストン瀧船會社 日本郵船株式會社 加奈陀瀧船會社 太平洋切符發賣所 特約 永野商店

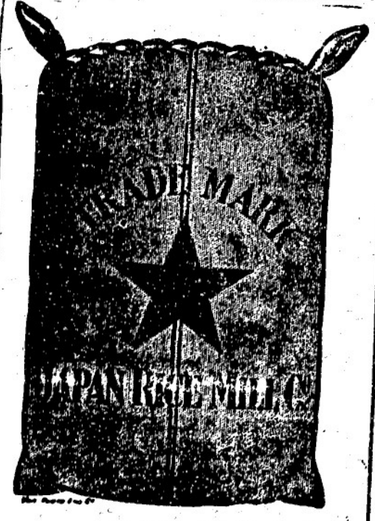
寫眞 安いのと變色せざるは當店の特色なり（オイシタベイの二階） A SAVARD Cor. Cordova & Carrall St.

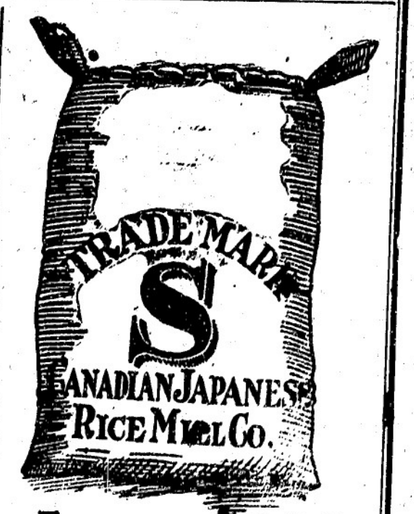
上等衣服類ジヤーセ製の帽子類キヤップ男子用呉服類 晩香坡市ヘスチング街三〇九、三一五番電話七〇二 クラブエン ステユアート CLUBB and STEWART 153 Hasting St, Vancouver. B. C.

醫術開業 生儀今般左記の所に於て醫術獸醫術の診療ふ應ず 晩香坡市廣島屋旅館 醫師 岩下繁



◉シアトル通ひ瀧船 毎日イーバンス棧橋出帆 ウエストミンスター街二一八 土木受負株式會社





假移轉 東カドバ街一七〇 モントレール銀行の隣 田鍋鍋 洋服店 時季に遲れざるは弊店の特色

最新流行品新荷到着

宿屋室內清潔 和洋雜貨食料品 晩香坡市東カドバ街一五一 紀の國屋（電話六八三番 郵函五一〇番）

呉服及家具類一切（直段種々） 日本人方の御來店を待つ グランビル五七五電話三五二 ゴールドン ドライスデル Gordon Drysdale ltd 575 Granville St. City.

和洋雜貨食料品一切 エキスプレス 晩香坡市バウエル街二百十三番地 でんわ三五九七 松宮商店

E. MORINO 461 Powell St., Phone. 2146 勞働者奉公口周旋 日本行切符發賣 バウエル街四六一 近江屋旅館 森野榮治（でんわ二一四六）

各種瀧車瀧船旅館 勞働口周旋 ○○切符販賣 清潔丁寧 バウエル街二三五 でんわビー二四八四 松本旅館

W. OYA 457 Powell St., P.O. Box 82 Vancouver B. C. 和洋食料品一切其の他雜貨類 晩香坡市バウエル街四五七 電話二四二五 大屋商店

杏花樓 本樓はカロル街五三三にて南京料理及そば類を營業致し室內淸潔にして夜は電燈にて晝の如くし御客扱ひの叮嚀と美味あて安いことは市內隨一なり 杏花樓成記謹啓

大勉強寫眞 ウエストミンスター街二百二十八番 有門寫眞館 Y. ARIKADO STUDIO. 228 Westminster Ave Vancouver B C

廣告 寶石細工の御注文に應ず 懷中時計 掛時計 寶石類 銀器類 眼鏡類 等の卸小賣

かつを大和裝 海老佃煮 吸物

廣嶋屋旅館 鐵道、材木ソーミル其他勞働周旋 食料品販賣 日本行郵船切符取次 其他萬事御便利相計り可申候 麴販賣仕候 英領加奈陀バンクーバー市アレキサンダー街二三〇 佐藤茂平 電わ一六一七番（郵便函五八〇番）

クリスマス カード 當市に是れまで輸入されしことなきウインナ及びパリスより優美なるもの種々取寄せ申し候間陸續御購求被下度希上候 値段は五仙より七十仙まで ヘスチング街三二五 タムソン 書籍店

當州にて常に澤山の品物を所有するは本店にてロチイスター、キャンベル、ラ、コーパーレックス等諸會社製造のガスリン、エンジン一手販賣致し候 御注文又は直し等最も迅速に求めに可應候 ジョージア街（ビットウイルとデンマンの中間） エー レページ ダブリュ 「電話三二二四」 A. W. Lepage

ガスリン機械附屬品 菓子類 煙草類 食料品 其他漁師必要器具一切 スタブストン市「郵函ドローア二」 奥山長之助 OKUYAMA & CO. P.O. Drawer 12 Steveston B.C.

當州に於て常に澤山の品物を所有するは本店にてロチイスター、キャンベル、ラ、コーパーレックス等諸會社製造のガスリン、エンジン一手販賣致し候 御注文又は直し等最も迅速に求めに可應候 ジョージア街（ビットウイルとデンマンの中間） エー レページ ダブリュ 「電話三二二四」 A. W. Lepage

美味の日本米御望みの御方は「スター」印に御注意の上最寄の商店にて御買求め被下度候 晩香坡ハリス街二四九 「電話二五四〇」郵函八四九 日本米販賣 ◎味噌醬油卸し賣 日本米御買求めの節は「エス」印に御注目被下度御一報次第迅速に御屆け可申上候 日加精米所 晩市アレキサンダー街四七四 電話（三五六九） 持主 酒井鶴之助

旭屋旅館 當館は萬事親切を旨とし各種勞働口の周旋瀧船瀧車切符の取次可仕候 バウエル街二七〇 谷口熊太郎 郵函八八五 でんわ二〇六七

The Continental News Published Daily Except Sunday. 124 Gore Ave. Vancouver, B.C. P.O. Box 550 Phone 3065 Published by Shigeru Kumamoto

本紙（一ケ月 五十仙 一ケ年 參弗五拾仙） 定價（六ケ月 三弗） （郵券代用一割增但一切前金の事） 廣告料（一行一週間 拾仙 一ケ月乃至三ケ月 貳拾仙 一吋 貳弗 三ケ月乃至六ケ月 壹弗五拾仙 六ケ月以上 一吋 壹弗） （但し五面挿入は他頁の倍額とす） 英領加奈陀晩香坡市ヘースティング街二十四番郵函五五〇 發行兼編輯人 熊本繁